

1. 県内感染症情報

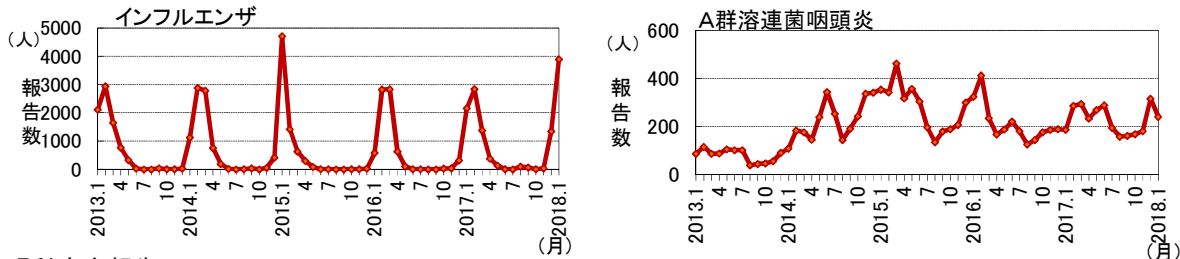
1)全数報告感染症（1～5類感染症） []は無症状病原体保有者を再掲
結核が6件[2](松江圏域1件、出雲圏域4件[1]、浜田圏域1件[1])、急性脳炎が1件(益田圏域)、梅毒が1件(松江圏域)、侵襲性肺炎球菌感染症が5件(松江圏域2件、出雲圏域2件、益田圏域1件)報告されています。

*週報告医療機関からの報告患者数(4週換算)：11月 968件、12月 2,536件、1月 4,726件

2)インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週の定点当たり報告数

- インフルエンザ :(102.4)。県内全域の患者報告数は第2週以降急増し、第3週[34.6]に警報レベル[30.0]を超え、第4週[35.2]も継続しました。松江圏域(120.6)、大田圏域(120.3)、益田圏域(115.2)、出雲圏域(103.6)、雲南圏域(98.7)では警報レベルを超える流行となっています。迅速診断では、A型とB型が全ての圏域で検出されており、1月前半はA型、後半はB型の割合が大きくなりました。
- 感染性胃腸炎 :(18.9)。県内全域の患者報告数は減少しています。大田圏域(38)、出雲圏域(25)および松江圏域(22)でやや流行しているほか、各圏域で患者発生報告があります。手洗いの励行と食品の取扱いに注意し、発症した場合は脱水に気をつけましょう。
- A群溶連菌咽頭炎 :(10.4)。県内全域の患者報告数は横ばいです。松江圏域(17)、出雲圏域(14)および雲南圏域(13)でやや流行しているほか、大田圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。合併症を予防するために早期診断と確実な治療が重要です。
- 流行性耳下腺炎 :(1.5)。県内全域の患者報告数はほぼ横ばいです。大田圏域(10)で第1週[3.5]と第3週[4.0]に注意報レベル[3.0]以上の流行となっているほか、出雲圏域(2)および松江圏域(1)で患者発生報告があります。合併症が問題になる疾患であり、予防接種が有効です。任意接種として1歳以上で接種することができます。
- ORSウイルス感染症 :(1.2)。県内全域の患者報告数は減少しています。大田圏域、浜田圏域および隠岐圏域を除く各圏域で患者発生報告があります。乳幼児では重症化することがあり、例年春休み頃まで流行に注意が必要な疾患です。
- 手足口病 :(1.0)。県内全域の患者報告数は減少しています。出雲圏域(3)および松江圏域(1)で患者発生報告があります。

過去5年間の発生推移(2013年1月～2018年1月：月4週で換算)



3)眼科定点報告

流行性角結膜炎が1件(浜田圏域)の患者発生報告があります。手洗い等感染予防を心掛けましょう。

4)性感染症報告

性器クラミジア感染症が6件、性器ヘルペスウイルス感染症が2件および尖圭コンジローマが2件の患者発生報告があります。

5)基幹病院報告

- 無菌性髄膜炎 :1件。出雲圏域で患者発生報告があります。
- マイコプラズマ肺炎 :4件。松江圏域、出雲圏域、浜田圏域および益田圏域から各1件の患者発生報告があります。
- 感染性胃腸炎(ロタ) :2件。出雲圏域1件および隠岐圏域1件の患者発生報告があります。
- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 :17件。地区別では西部からの報告が15件(88%)を、年代別では70歳以上が13件(76%)を占めています。

2. 病原体検出情報（2017年10月～2018年1月の検出結果）

インフルエンザ様患者からインフルエンザウイルスAH1(2009pdm)型、AH3(香港)型およびB(山形系統)型が検出されています。感染性胃腸炎からノロウイルスG II型およびアデノウイルス1型、2型が検出されています。手足口病からエンテロウイルス71型が検出されています。ヘルパンギーナからエコーウイルス7型検出されています。肺・気管支炎からRSウイルス、ヒトメタニューモウイルス、ライノウイルス、パラインフルエンザウイルス1型およびアデノウイルス2型、5型が検出されています。咽頭炎や扁桃炎からアデノウイルス1型、2型、5型、RSウイルス、ライノウイルス、ヒトメタニューモウイルスおよびエコーウイルス3型が検出されています。熱性疾患からコクサッキーウイルスA10型、エコーウイルス7型、RSウイルス、ライノウイルスおよびヒトメタニューモウイルスが検出されています。発疹症からヒトメタニューモウイルスが検出されています。

2017年12月から2018年1月までの診断名別病原体検出数：島根県保健環境科学研究所（一部抜粋）

診断名	病原体名・型															合計	
	ア デ ノ	キ コ ク A サ ツ	キ コ ク B サ ツ	エ コ ー	エ ン テ ロ	エ イ ン ザ フ	ザ フ パ ラ エ イ ン	R S	ラ イ ノ	ニ ヒ ユ ト メ タ	ノ ロ	G2		1	2		
インフルエンザ								45	12	22							3
感染性胃腸炎	1	2															13
手足口病							1										1
ヘルパンギーナ						2											2
咽頭炎	3	2	3		1							1	2	2			14
扁桃炎	1	5															6
肺・気管支炎		4	2								1	6	4	10			27
熱性疾患		1		1		3						1	1	2			9
発疹症															1		1

島根県感染症発生動向調査情報（定点把握疾患：月集計）

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2018年 1月

平成30年1月1日～平成30年1月28日

区分	県			圏 域 別																	報告数推移 [※]						
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	10月	11月	12月	1月
インフルエンザ [※] 定点数	38			11	3	9	3	5	5	2																	
インフルエンザ	3891	2064	1827	1327	296	932	361	353	576	46	15	62	169	165	200	227	270	250	271	253	222	793	994	5	40	1345	3891
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																	
RSウイルス感染症	27	14	13	13	3	8	-	-	3	-	8	5	9	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-	268	84	54	27
咽頭結膜熱	16	6	10	5	-	7	-	-	4	-	2	4	8	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	16	25	27	16
A群溶連菌咽頭炎	240	128	112	117	25	68	-	6	15	9	-	-	9	15	23	36	48	22	16	22	9	33	7	168	182	316	240
感染性胃腸炎	435	213	222	152	26	126	76	5	31	19	-	24	70	47	57	36	40	35	15	18	13	44	36	380	418	584	435
水痘	14	5	9	3	1	5	1	1	3	-	-	-	1	1	1	4	2	1	1	1	2	-	-	16	22	31	14
手足口病	23	13	10	10	-	13	-	-	-	-	1	3	6	8	1	3	-	-	-	-	-	-	1	138	97	85	23
伝染性紅斑	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	1	1
突発性発疹	38	19	19	16	2	14	-	3	3	-	2	14	20	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	46	39	51	38
百日咳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26	10	1	1
流行性耳下腺炎	34	22	12	4	-	11	19	-	-	-	-	-	2	7	4	3	10	4	-	2	-	2	-	44	42	36	34
眼科定点数	3			1		1			1																		
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	4	1
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-				
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
無菌性髄膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	1	1
マイコプラズマ肺炎	4	3	1	1	-	1	-	1	1	-	-	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	2	-	4
クラミジア肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
感染性胃腸炎(ロタ)	2	1	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	2

※月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

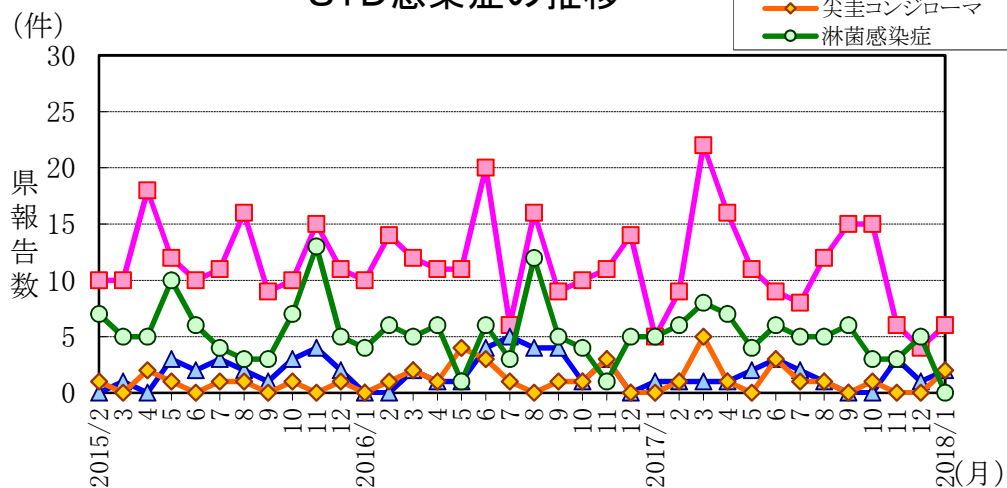
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2018年 1月

平成30年1月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)												(今月)			
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1月	
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	6	3	3	4	1	1	-	-	1	4	-	1	-	-	-	5	9	22	16	11	9	8	12	15	15	6	4	6	
性器ヘルペスウイルス感染症	2	2	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1	1	1	1	2	3	2	1	-	-	3	1	2	
尖圭コンジローマ	2	1	1	1	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	1	5	1	-	3	1	1	-	1	-	-	2	
淋菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6	8	7	4	6	5	5	6	3	3	5	-	
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	17	12	5	-	2	15	-	2	1	-	-	-	-	1	13	19	23	23	16	27	19	28	19	21	18	24	25	17	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	
薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

